

発表・資料提供日	8月22日
担当課	学校施設課
担当者	紺田
電話番号	21-2750

学校施設における吹き付け石綿（アスベスト）等の使用実態調査結果について

1 調査内容

(1) 現地調査（調査開始 7月15日）

設計図書により吹き付け材が使用されている施設について、現地で目視により状態を確認。

(2) 分析調査

現地調査により使用を確認した吹き付け材について試料を採取し、検査機関に石綿の含有の有無等进行分析依頼。

分析依頼した試料は、平成8年度以前に竣工した施設に使用されている以下の建材。

吹き付け石綿等（建築物の壁、柱、天井等に吹き付けられた石綿を含有する吹き付け材）

折板裏打ち石綿断熱材（鋼板製屋根用折板等に結露防止等のために張り付けられた石綿を含有する製品）

2 調査結果

箇所	区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	養護学校	計
校(園)舎の階段室天井	調査件数	57	57	28	3	1	146
	分析依頼件数	2	16	7	0	0	25
	石綿含有件数	1	9	5	0	0	15
校舎・幼稚園遊戯室の天井裏	調査件数	40	1	0	0	0	41
	分析依頼件数	9	1	0	0	0	10
	石綿含有件数	5	1	0	0	0	6
浄化槽ブロー室側壁	調査件数	/	32	15	2	1	50
	分析依頼件数		5	2	0	0	7
	石綿含有件数		2	1	0	0	3
合計	石綿含有	6園 6施設	10校 12施設	6校 6施設	0	0	

は校（園）数、 は鉄骨造の該当施設数、 は浄化槽ブロー室数
吹き付け材の使用を現地確認した数は、 ~ の項目で重複して該当する学校がある。
屋内運動場については現在調査中。

3 分析調査により吹き付け石綿等の使用が確認された施設への対応

校（園）舎の階段室

夏休み期間中に階段室の天井部分の囲い込み工事を実施し、吹き付け石綿等の飛散防止を図る。吹き付け石綿等の除去については、大規模改修工事にあわせて適切に除去する。

但し、南大津幼稚園の階段室は既に囲い込みされた状態で、吹き付け石綿等が飛散する恐れはなく、園舎改修工事にあわせて適切に除去する。

校舎・幼稚園遊戯室

既設の天井仕上げにより既に完全に囲い込みされた状態にあり、吹き付け石綿等が飛散する恐れはない。吹き付け石綿等の除去については、施設の改修工事にあわせて適切に除去する。

浄化槽ブロー室の側壁

囲い込み（密閉）された施設で吹き付け石綿等が飛散する恐れはない。通常、児童生徒の出入りもない。吹き付け石綿等の除去については、公共下水道接続工事にあわせて適切に除去する。なお、保守点検業者に点検作業中における防塵マスクの着用を指導する。